

様式第1号

伊丹市保育料軽減補助金申請書兼請求書

伊丹市長 様

令和 年 月 日

伊丹市保育料軽減補助金を受けたいので、下記のとおり申請します。なお、交付決定をした場合、交付決定日を請求日とします。
また、補助金交付が決定した場合は、交付決定額を請求しますので下記の口座に振り込んでください。

保護者 (申請者)	氏名	フリガナ						対象子どもとの続柄		
		漢 字	㊞					父・母・()		
	住 所									
	連 絡 先	自宅 - - 携帯1 - - 携帯2 - -								
対象 子ども	氏名	フリガナ						生 年 月 日	平成・令和 年 月 日	
		漢 字								
	施 設 名						学 年	0 歳児・1 歳児・2 歳児		
下記に記入・押印する者は、市が伊丹市保育料軽減補助金交付要綱に基づく事務手続を処理するために限り当該年度・前年度の地方税関係情報、世帯の状況に関する情報について調査・閲覧することに同意します。なお、本書の複写は無効であり、本書の提出の際の事務処理に限り同意することを申し添えます。										
世帯の状況（同一生計の方全員。ただし、対象子どもを除く。）										
氏 名	上段（フリガナ）	子ども から みた続柄	生 年 月 日	市県民税 課税台帳等 調査・閲覧 承諾印	同居 ・ 別居	備 考 ※別居の際は、 () に住所地进行記入				
	下段（漢 字）									
		父	昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
		母	昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
			昭和・平成・令和 年 月 日	㊞	同居・別居	(市・町・村 在住)				
振 込 先	金 融 機 関 名						支 店 名			
	口 座 番 号						預 金 種 別	普通・当座・貯蓄		
	フリガナ 口座名義人	※申請者名義の口座をお願いします。								
以下、保育所(事業所内保育事業・小規模保育事業を含む)・認定こども園(2・3号(保育)認定)を利用の場合に記入										
世帯状況の確認事項及び必要書類				下記の内、該当があれば☑を入れ、①～④は必要書類を添付						
①父子家庭・母子家庭				☐児童扶養手当証書（写） ☐母子等医療費受給者証（写） ☐遺族基礎年金の受給が分かるもの						
②子ども及び同居者が障害手帳等の交付を受けている				☐身体障害者手帳（写） ☐療育手帳（写） ☐精神障害者手帳（写） 該当者氏名（ ）						
③特別児童扶養手当支給対象児童がいる				☐特別児童扶養手当証書（写） 該当者氏名（ ）						
④同居者が国民年金の障害基礎年金を受給				☐障害基礎年金の受給がわかるもの						
⑤上記いずれにも該当しない				☐ ①～④の世帯状況のいずれにも該当しない						

-----市記入欄(以下は記入しないでください)-----

補助金請求額	円
交付決定日	年 月 日
養育者中、第○子	第 子

【裏面】 申請書表面に別居として氏名を記載した者のうち、別居の養育者がいる場合は、氏名を再掲して、理由を記入してください。

申 立 書

下記の者については居住地を異にしますが、私が養育する者であることを申し立てます。

申請者氏名 _____ 印

記

氏名	上段(フリガナ)	居住地が異なる理由及び現住所	
	下段(漢 字)		
		理由	
		現住所	
対象子どもから見た続柄		生年月日	
		理由	
		現住所	
対象子どもから見た続柄		生年月日	
		理由	
		現住所	
対象子どもから見た続柄		生年月日	

<記入例>

いたみ いちろう		理由	私立〇〇高等学校(大阪府大阪市)に在学のため
伊丹 一郎		現住所	大阪府大阪市〇〇〇〇〇
対象子どもから見た続柄	兄	生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日

※当該子どもが婚姻等の理由により、保護者が養育していない場合には算定対象子どもにはなりません。

記入上の注意

1. 本申請書に必要事項を記入し、通っている園へ提出して下さい。対象となる子どもが複数いる場合は、子どもごとにこの申請書を作成してください。
2. 対象子どものきょうだいが保護者と別居している場合は、「申立書」にも記入してください。
3. 申請の結果につきましては、文書により通知をします。
4. 取得した個人情報とは、当該補助金の交付による保育料の軽減を目的に利用いたします。
5. 月額保育料が5,100円未満の場合は、対象になりません。
6. 個人番号について
- ※平成28年1月より社会保障、税、災害対策に係る行政手続に個人番号の届出が必要になりました。個人番号は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項及び第19条第8号、伊丹市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例第3条第1項別表第1市長の項第7号、同表教育委員会の項第1号で定めた事務に使用します。なお、個人番号の届出については、本人確認書類(1点確認(個人番号カード・運転免許証・旅券・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳・在留カード・特別永住者証明書・運転経歴証明書・写真付の身分証明書)または2点確認(公的医療保険の保険証・年金手帳・児童扶養手当証書・特別児童扶養手当証書))を掲示(施設を経由する場合は写しを添付)したうえで、備考欄にご記入ください。
- ※保険証の写しを添付する場合には、事前に被保険者記号・番号が複写されないようマスキング等を行ったうえで写しを添付してください。